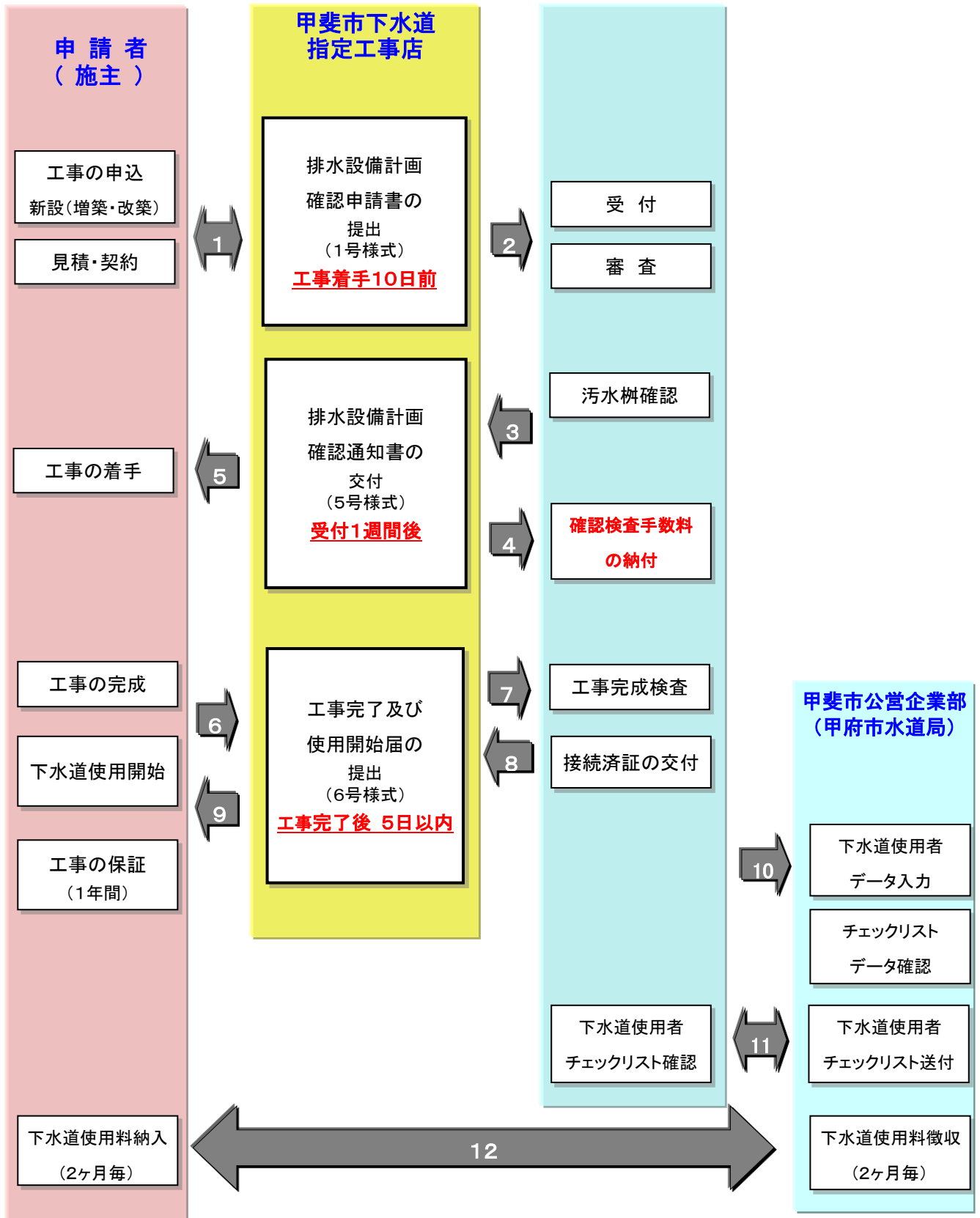


宅内排水設備工事の事務フロー図

(工事の申込から下水道使用料徴収まで)



※ 矢印内の番号は、進行手順。

排水設備新設(増築・改築)計画確認申請書

年 月 日

甲斐市長 様

甲斐市下水道条例第6条第1項の規定により計画の確認を申請します。

なお、申請及び工事に関する一切を下記の指定工事店に委任します。

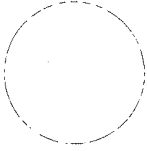
申請者	住所： 電話 () (ふりがな) 氏名： ※本人自筆のこと		
設備の場所	甲斐市 (自治会(区)名)		
建物区分	<input type="checkbox"/> 新築に伴う工事 <input type="checkbox"/> 既存建物の下水接続 <input type="checkbox"/> 増改築に伴う工事		
建物の用途 (事業内容)	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 戸建借家 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> その他 (住宅以外は事業内容を記入：) ※住宅と店舗が併用の場合は複数にチェックマーク		
工事の種類	<input type="checkbox"/> 排水設備(新設・増設・改築・撤去) <input type="checkbox"/> 除害施設(グリストラップ等)の設置(有・無) ←住宅以外		
予定工期	年 月 日 ～ 年 月 日	融資あつせん等希望	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
使用戸数と人数	戸 人	使用水の区分	<input type="checkbox"/> 水道水 <input type="checkbox"/> 井戸水 <input type="checkbox"/> 水道井戸併用
受任者			
【指定工事店】許可番号 ()			
所在地			
名称 印			
電話番号			
FAX番号			
e-mailアドレス			
責任技術者名： (登録番号：)			
(携帯電話番号： - -)			

※上下水道工務課記入欄

受付： 年 月 日 (第 - 号：接続済証)	決 裁 欄	業務課長	下水道総務係	工務課長	下水道施設係
完了届： 年 月 日					
検査日： 年 月 日	調査概要				
汚水樹設置地番：					
見積書審査：					
受益者負担金の確認：					

平面図・縦断面図・部材詳細・水道メーター位置等

方位



付近見取図

別紙のとおり

A4版で地図をコピーし提出してください。

※図示記号

汚水新設	——
汚水既設	- - - -
雨水新設	- · - · - ·
雨水既設	- · - · - · - ·
掃除口付トラップ桝	⊙⊕
既設インバート桝	⊙
塩ビ桝	○
公設汚水桝	⊙
トイレ(大)	△
トイレ(小)	▽
台所流し	□
洗濯機	□
浴槽	∩
浄化槽	凵
立管	⊙

勾配	
(m)	
土かぶり	
(m)	
管底高	
(m)	
距離	
(m)	
マスNo.	

住所	
申請者名	
指 定	
工事店名	
責任技術者	
氏 名	

◆付近見取図は住宅地図を縮小し貼付。◆部材表示は分かりやすく。◆水道メーターの位置を表示。◆道路、方角を表示。◆「図示記号」を明確に表示。

**排水設備等工事完了及び
公共下水道使用開始(休止、廃止、再開)届**

年 月 日

甲斐市長 様

受任者 (届出者) 【指定工事店】許可番号 () 所在地 名称 電話番号 FAX 番号 e-mailアドレス	印
責任技術者名 : (登録番号 :) (携帯電話番号 : - -)	

甲斐市下水道条例第8条1項及び第15条1項の規定により届け出ます。

※以下の太枠は「確認通知書」等を参照し正確に記入すること。所有者と使用者が違う場合は未使用者欄に本人自筆記入し、貸家等のメーターは別紙で添付のこと。

(ふりがな) 申請者氏名 :	使用者	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 別紙のとおり 住所 : 氏名 (名称) : 電話 : ※本人自筆のこと
設備の場所 : 甲斐市 _____ 番地 (自治会 (区) 名 _____)		
建物区分 : <input type="checkbox"/> 新築に伴う工事 <input type="checkbox"/> 既存建物の下水接続 <input type="checkbox"/> 増改築に伴う工事		
申請書提出年月日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 ←ここは受付年月日を記入		
確認通知年月日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 / 受付番号 (第 _____ 号)		
工事完了日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日	使用開始(再開)日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 (休止・廃止)日	
使用する水 : <input type="checkbox"/> 水道水 <input type="checkbox"/> 井戸水 <input type="checkbox"/> 水道井戸併用	水道メーター番号等	
使用戸数と人数 : _____ 戸 _____ 人 <small>※共同住宅・貸家などは延べ戸数と人数を記入すること ※事務所・店舗など使用者が不特定多数の場合は人数は記入不要</small>		

- この書類は2部提出し、受付後1部を受け取り指定工事店控えとして保管すること。
- 申請図面に対し軽微な変更があった場合は最終の竣工図面を添付すること。(図面は1部)
- この届出は工事完了から5日以内に提出すること。

※上下水道工務課記入欄

回覧	業務課長	下水道総務係	工務課長	下水道施設係	受付
(備考)					受付者 ()

排水設備等計画変更確認届出書

年 月 日

甲斐市長 様

〔指定工事店〕

住 所（所在地）

氏 名（名称及び代表者名）

印

電 話

甲斐市下水道条例第6条第2項の規定により届け出ます。

設 置 場 所	甲斐市 (No. ー)	
申 請 者	住 所 (所在地)	
	氏 名	
変 更 理 由		
変 更 内 容		
備 考		

別紙（排水設備等工事完了届 添付）

排水設備等使用者一覧

排水設備計画確認申請書を提出した私所有の物件（下記メーター分）については、工事完了後には水道料金と同時に下水道使用料が徴収されることを次の入居者に承知させたので報告します。（入居者未定の場合は、賃貸契約書に明示します。）

建物所有者	住 所 氏 名 電話番号 ()	※本人自筆のこと
建物の名称	<input type="checkbox"/> 新築建物 <input type="checkbox"/> 既存建物 ※〇〇住宅、コーポ、ハイツなど	

※新築など入居者未定の場合、②には「空」と記入。この場合でも①③は必ず記入。

①室番号	②入居者名	③水道メーター番号

(枚/ 枚)

※記入欄不足の場合は用紙をコピーして使用すること。

浄化槽使用廃止届出書

年 月 日

山梨県知事 殿

届出者

住所

氏名

印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

浄化槽の使用を廃止したので、浄化槽法第11条の2の規定により、次のとおり届け
出ます。

1 設置場所の地名地番	甲斐市
2 使用廃止年月日	年 月 日
3 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水
4 廃止の理由	公共下水道に接続のため。
※ 事務処理欄	

(注 意)

1. ※欄には、記載しないこと。
2. 3欄は、該当する事項を○で囲むこと。

甲斐市水洗便所改造助成金制度

下水道処理区域内において、汲み取り便所を水洗便所に改造し、公共下水道に接続する工事を行う場合、次の要件を満たす場合は助成金の交付が受けられます。

交付を希望される場合は、申請が必要ですのでお問い合わせください。

1 助成金交付要件

- ① 下水道処理区域内において、下水道供用開始日から3年以内に汲み取り便所を水洗便所に改造して公共下水道に接続する工事であること。
※供用開始年月日とは「下水道本管を敷設し、使用出来るようになった日」を言います。
- ② 居住用（貸住宅を含む）の家屋であること。
- ③ 市税及び下水道受益者負担金を滞納していないこと。
- ④ 官公署、会社及びその他の法人でないこと。

2 助成金の金額

助成金額は、供用開始日から助成金交付申請受付日までの期間に応じ、下表のとおりとなります。

供用開始日からの期間	自己用住宅	貸住宅
1年以内の工事	70,000円	30,000円
1年～2年以内の工事	30,000円	10,000円
2年～3年以内の工事	10,000円	なし

3 助成金の交付

- ・改造工事が完了し、完成検査を行った後に、指定口座に振り込みをします。

4 注意事項

- ・工事前後の写真を提出していただき、証拠写真として審査します。撮影を忘れてしまった場合は、交付ができませんのでお忘れのないよう願います。
申請書の提出時に、工事の着手前（便器・便槽・臭気抜きパイプ）の写真を添付してください。また、工事の完成後に改造後の写真を提出してください。
- ・市税の滞納がないことが要件にあります。
市役所市民戸籍課で、納税証明書（前年度分の住民税、固定資産税、国保税）の交付を受け、申請書類に添付してください。
- ・助成金額は申請年月日が基準となります。申請書の提出が少し遅れただけで交付金額が少なくなったり、適用外となったりすることがありますので、早めに申請をしてください。
- ・助成金の振込先は、ゆうちょ銀行以外の申請者本人の口座となります。

◆ 問い合わせ先

〒400-0192 甲斐市篠原2534-1

甲斐市上下水道部 上下水道工務課 下水道施設係

電話 055-278-1670（上下水道工務課直通）

水洗便所改造助成金交付申請書

年 月 日

甲斐市長 様

申請者 住所

氏名 印

電話

甲斐市下水道水洗便所改造助成金交付規則第4条の規定により申請します。

設置場所	甲斐市
用途区分	自己用住宅 ・ 貸住宅
指定工事店	(所在地) (名称)
供用開始日	年 月 日
施工期間	年 月 日～ 年 月 日
申請金額	7万円 ・ 3万円 ・ 1万円

添付資料

- 申請地案内図。
- 市税（住民税、固定資産税、国保税）の納税証明書（前年度分）。
- 工事着手前の写真（便器、便槽、臭気抜きパイプ等）。

水洗便所改造助成金請求書

年 月 日

甲斐市長 様

申請者 住所

氏名 印

電話

年 月 日付で交付決定を受けた甲斐市下水道水洗便所
改造助成金について次のとおり請求します。

助成金額		7万円 ・ 3万円 ・ 1万円
振 込 先	金融機関	銀行 ・ 信用組合 信用金庫 ・ 農協 本店 ・ () 支店 ・ 支所
	口座番号	普通 ・ 当座 口座番号
	(フリガナ) 口座名義人	(フリガナ) 氏 名

○ 添付資料 工事完成後の写真。

記入例 ①

水洗便所改造助成金交付申請書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

甲斐市長 様

申請者 住所 甲斐市篠原2534-1

氏名 甲斐太郎 印

電話 055-278-1670

甲斐市下水道水洗便所改造助成金交付規則第4条の規定により申請します。

設置場所	甲斐市 篠原 2534-1
用途区分	自己用住宅 ・ 貸住宅
指定工事店	(所在地) 〇〇〇〇市 ××× △△△番地 (名称) 〇〇〇〇設備 (有)
供用開始日	年 月 日 ← 未記入
施工期間	〇〇年 〇月 〇〇日～令和〇〇年 〇月 〇〇日
申請金額	7万円 ・ 3万円 ・ 1万円

添付資料

- 申請地案内図。
- 市税（住民税、固定資産税、国保税）の納税証明書（前年度分）。
- 工事着手前の写真（便器、便槽、臭気抜きパイプ等）。

記入例 ②

水洗便所改造助成金請求書

↓未記入

年 月 日

甲斐市長 様

申請者 住所 甲斐市篠原2534-1

氏名 甲斐太郎 印

電話 055-278-1670

↓未記入

年 月 日付で交付決定を受けた甲斐市下水道水洗便所

改造助成金について次のとおり請求します。

助成金額	7万円 ・ 3万円 ・ 1万円
振込先	金融機関 銀行 ・ 信用組合 ○○○○○ 信用金庫 ・ 農協
	本店 ・ (○○○) 支店 ・ 支所
口座番号	普通 ・ 当座 口座番号 1234567
(フリガナ) 口座名義人	(フリガナ) カイ タロウ 氏名 甲斐太郎

○添付資料 工事完成後の写真。

※ 振込み先は、ゆうちょ銀行以外の申請者本人の口座です。

甲斐市下水道接続工事資金融資あっせん制度

1. 融資あっせん制度とは

市が、家屋の排水設備を下水道へ接続するための工事をする方に対して、その工事費用を金融機関から借入れが出来るように依頼し、支払った利子分を後で補給する、という制度です。

借入れの契約は個人と金融機関で行いますので、金融機関の審査基準により融資決定が行われます。

2. 制度の目的

下水道は、行政による整備が完了しただけでは成果がありません。

供用開始となった区域（下水道が使用できる区域）の方々に接続していただき、始めて効果が出ます。しかし、家屋の排水設備を下水道へ接続する工事の費用がすぐに用意出来ないなどの理由から、なかなか工事に踏み切れないという方もいます。

この制度はそんな方々にこそ、ご活用いただき、下水道の普及促進を図り生活環境を改善することを目的としています。

3. 融資の内容

- ・融資限度額 1世帯につき80万円
- ・返済期間 融資を受けた日から5年以内
- ・返済方法 元金均等額（利息を含む）を毎月返済

4. 融資を受けられる要件

- ・下水道接続工事をしようとする建物の所有者であること。もしくは、建物の所有者から同意を得た使用者であること。
- ・下水道へ接続する建物が、居住目的の既存の自己用家屋か賃貸住宅であること。
（新築家屋や賃貸物件、官公署や会社及びその他法人物件は対象外です）
- ・市県民税、固定資産税、国民健康保険税、下水道受益者負担金などの滞納がないこと。
- ・県内に住所のある確実な連帯保証人を1人以上有すること。

5. ご利用できる金融機関（市内の支店に限る）

金融機関名	店舗名	金融機関名	店舗名
山梨中央銀行	甲斐市内の支店	山梨信用金庫	甲斐市内の支店
甲府信用金庫	全本・支店	山梨県民信用組合	全本・支店
山梨みらい農業協同組合	甲斐市内の支所	梨北農協	双葉支店

※（山梨みらい農業協同組合及び梨北農協は、申請者の住所が営業区域内で、正・準組合員のみ）

6.申請書提出の前にすること

- ① 接続工事を依頼する指定工事店を決める。
- ② 決定した指定工事店に接続工事の申請書とその見積書の作成を依頼する。
- ③ 前年度の納税証明書（市県民税、固定資産税、国民健康保険税）を用意する。
- ④ 申請書提出の前に、融資を受けたい金融機関に直接問い合わせ内諾を得ておく。
(個人と金融機関の契約ですので、金融機関での審査が必要となります)

7.融資あっせんの申請

「融資あっせん申請書（様式第1号）」に、下記の必要書類を添えて市に提出してください。

[必要書類]

- ① 前年度の納税証明書（市県民税、固定資産税、国民健康保険税）
- ② 排水設備工事の見積書
- ③ 利子補給申請書（自筆のものを6枚）・・・市から年度ごとの利息分を振り込みます。
- ④ 排水設備計画確認申請書・・・指定工事店が作成して、市へ提出する書類です。
指定工事店に融資あっせん制度を利用する旨をお伝えください。

8.融資あっせんの決定

提出した申請書の内容を審査し、適当と認められた場合は、申請者へ「融資あっせん決定通知書」を交付し、金融機関へは「融資あっせん依頼書」を送付します。

9.金融機関での事務手続き

融資あっせんの決定を受けたら金融機関にて借入れの手続きを直接していただきます。
提出すべき書類等を、あらかじめ金融機関に確認したうえでお出掛けください。

10.融資あっせんの取り消し

目的外使用など何らかの規定違反のあった場合は、即座に取り消し扱いとなってしまいます。

この場合は、融資決定金額はもちろん利息分も直ちに償還していただくこととなりますのでご注意ください。

11.利子の交付

利用者の利子額は、定期的に市と金融機関とで確認しております。この確認を経てから1年度分の利子額をご指定の口座に振り込みさせていただきます。

(概ね7～8月頃の振込みとなります)

また、利子補給申請書は、年度毎に提出していただくものですが、利用者の利便性向上のため、融資あっせん申請書提出の際に、まとめてご提出をいただくこととしました。

なお、途中で指定口座を変更される場合は必ず上下水道工務課下水道施設係までご連絡をお願いします。

問い合わせ先 … 甲斐市役所 上下水道工務課 下水道施設係
電 話 055(278)1670

排水設備等改造資金融資あっせん申請書

年 月 日

甲斐市長 様

申請者 住 所.....

氏 名.....[㊞]

電話番号.....

甲斐市下水道排水設備等改造資金融資あっせん要綱第7条の規定により
融資あっせんを受けたく申請します。

工 事 費	円	融資希望額	円
融資金融機関名	償還月数		月
排水設備設置場所	甲斐市		
指定工事店名			
工 事 着 工 予定年月日	年 月 日	工 事 完 了 予定年月日	年 月 日
連帯保証人	住所： 氏名：		
添付書類	① 納税証明書（市県民税、固定資産税、国民健康保険税） ② 排水設備等工事見積書 ③ その他市長が必要と認める書類		

上下水道工務課下水道施設係扱い

排水設備等改造資金融資 利子補給金交付申請書

年 月 日

甲斐市長 様

申請者 住 所.....

氏 名.....^印

電話番号.....

甲斐市下水道排水設備等改造資金融資あっせん要綱第 12 条第 2 項の規定により
利子補給金の交付を申請します。

決定番号		融資金額	円
融資機関名銀行・農協・金庫・組合本店・支店・支所.....		
償還期間年 月 日 から年 月 日		
利子補給金申請額円		
振込先 金融機関名 支店名銀行・農協・金庫・組合本店・支店・支所.....		
(フリガナ) 口座名義人	口座番号	普・当	

上下水道工務課下水道施設係扱い

記入例 ①

様式第1号（第7条関係）

排水設備等改造資金融資あっせん申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

甲斐市長 様

申請者 住所 甲斐市篠原2534-1

氏名 甲斐 太郎

電話番号 055-278-1670

甲斐市下水道排水設備等改造資金融資あっせん要綱第7条の規定により
融資あっせんを受けたく申請します。

工事費	〇〇〇, 〇〇〇 円 (1円単位まで記入)	融資希望額	〇〇 万円 (1万円単位。千円以下切捨て)
融資金機関名	〇〇〇銀行 〇〇〇支店	償還月数	希望する償還月数を記入
排水設備設置場所	甲斐市 篠原 2534-1		
指定工事店名	(株) 〇〇〇設備		
工事着工予定年月日	〇年〇月〇日	工事完了予定年月日	〇年〇月〇日
連帯保証人	住所：甲斐市 篠原 2534-1 氏名：甲斐 花子		
添付書類	① 納税証明書（市県民税、固定資産税、国民健康保険税） ② 排水設備等工事見積書 ③ その他市長が必要と認める書類		

上下水道工務課下水道施設係扱い

- ※ 工事費欄は、1円単位まで記入してください。
- ※ 融資希望額欄は、1万円単位です。(千円以下は切り捨て)
- ※ 償還月数欄は、最高月数で60ヶ月です。

様式第5号（第12条関係）

排水設備等改造資金融資 利子補給金交付申請書

↓ 日付は未記入

年 月 日

甲斐市長 様

申請者 住所 甲斐市篠原 2534-1
 氏名 甲斐 太郎 (印)
 電話番号 055-278-1670

甲斐市下水道排水設備等改造資金融資あっせん要綱第12条第2項の規定により
 利子補給金の交付を申請します。

決定番号		融資金額	円
融資機関名	△△△△ 〇〇〇〇	銀行・農協・金庫・組合 本店・支店・支所	
償還期間	年 月 日 から	年 月 日	
利子補給金申請額			円
振込先 金融機関名 支店名	〇〇〇〇 ××××	銀行・農協・金庫・組合 本店・支店・支所	
(フリガナ) 口座名義人	カイ タロウ 甲斐 太郎	口座番号	普・当 1 2 3 4 5 6 7

上下水道工務課下水道施設係扱い

- ※ 上の 〇部分のみをご記入ください。
 ※ 請求書は、最大6年間に渡って利子補給を行いますので、6枚提出をお願いします。
 (請求日は未記入)
 ※ 振込み先は、申請者本人の口座です (郵便